

■オバマ大統領、胡錦濤主席に‘囲碁用品’をプレゼント

【2009年11月19日 韓国棋院ニュース】

中国を訪問したオバマ米国大統領が11月18日、胡錦濤中国国家主席に‘囲碁用品’をプレゼントして話題を集めた。オバマ大統領が胡錦濤中国国家主席に基石と碁盤など囲碁用品セットをプレゼントしたことに對し、中国政界ではとても深い意味を付与している。囲碁は中国文化遺産でオバマ大統領が胡錦濤国家主席に‘囲碁’をプレゼントしたことはとても深い意味が含まれていると見ている。ネット上では当然中国が先にオバマ大統領に‘囲碁’をプレゼントしなければならなかったがオバマ大統領に先手を奪われたと分析している。

オバマ大統領は今年7月第一次米中戦略經濟対話参加のために米国を訪問した王岐山中国副総理とバスケットボールを通じて友情を深めたことがある。当時オバマ大統領は戦略經濟対話を終えてホワイトハウスを訪問したワン副総理にバスケットボールの投げ方を教習して自らサインしたバスケットボールをプレゼントするなど‘ソング外交’を広げたことがある。中国政府のある高位官僚は“囲碁は中国伝統の技芸中一つだ。彼がなぜ‘チェス用品’ではないものをプレゼントしたことはとても深い意味がある。囲碁は最も平等ながらも最も簡単な規則を持っているゲームだ。オバマが囲碁用品をプレゼントしたことは中米間のより一層平等な関係を強化するという意味を持っているようだ。”と分析した。

この報せに接した聶衛平(ニエウェイピン)九段は自身のブログで“先にオバマ米大統領が囲碁用品をプレゼントしたことは熟慮してくれたということで中国人を深く理解して中国人の歴史と文化を理解できてこそはじめてこういう贈り物ができることだ。”と評価した。彼はブログで“囲碁は中国で何千万人の愛好家がいるが西側ではその数字はとても少ないだろう。囲碁石は黒と白で構成されている。ひとりが一手ずつ置きながら白黒がけんかをするゲームでこれは公正さとお互いの公平さを代表している。”と話した。彼はまた彼のブログで“囲碁は東洋人の遊びとして適合しているが西洋人の遊びとしては適合しない。東洋人は静寂であることを好んで西洋人は動的であることを好むからだろうが、私はそのようには考えない。囲碁は知恵を競う複雑なゲームであり、大腦を活発にして知能を高めるゲームだ。”と主張した。

中国のネット上では“オバマ大統領が囲碁をプレゼントしたことは中国の伝統文化・琴棋書画の一つである囲碁に對してある程度知識を持っているという意であり、また囲碁の深い意味もまちがいになく參謀らを通じて知っているだろう”と推測した。最近中国全國體育祭で胡錦濤中国国家主席が聶衛平(ニエウェイピン)九段と長時間囲碁について対話をして、中国囲碁が國威宣揚に貢献していることの労をねぎらったことがある。また2008年米国マイクロソフト社のビル・ゲイツ会長も囲碁に深い関心を表明したこともあるが、米国大統領が公的な場所で囲碁に関心を現わしたことは今回が初めてで、世界囲碁界のほほえましいニュースの種に違いない。